



# 自治連だより

第12号



## 地域自治の 活性化に向けて

会長 池原 範雄

**護んで新年のお慶びを  
申し上げます。**

地域のコミュニティは、住民同士が力を合わせ、地域課題の解決や生活の安全安心を確保するための基盤でありますが、このところ、地域住民が、自主的に、地域課題の解決に取り組む、気運が高まっていますことは、誠に喜ばしいことであります。

鳥取市自治連合会におきましても、自治の精神に基づき各種事業を通します。

ご支援をお願いいたします。

て、市民の福利の増進に努めておりますものの、人が幸せに暮らせる地域をつくるには、住民皆様の力が不可欠であります。一人ひとりのできることに限りがありましても、相互理解と信頼のもとで連携していくなら、活性化に向けた大きな力が生み出されるものと確信しています。

## 男女共同参画による

# 町内会運営の実現を目指して

第五回地区会長会（昨年十二月開催）において、標題の組織活動の活性化施策を決定しました。

その内容は、平成二十二年度に設置した「男女共同参画推進委員会」の提言に基づくもので、町内会や地区会の意思決定が男女共同参画体制のもとで実施されることを目指すものです。

### 一 町内会役員への女性の 参画施策

① 婦人部・女性会等の女性組織が結成されている町内会は、その代表者を町内会役員に選任できるように、役員定数枠を設ける等の規約改正を検討する。

② 女性組織の活性化に向けた各種支援施策（運営サポート、財政的支援等）を強化する。

③ 子ども会・老人会・青年団・壮年団・自主防災会等の役員についても、女性の就任を促進するよう働きかける。

④ 女性組織が未結成の場合は、「とり組福祉員・健康づくり推進員等」で活躍している女性リーダーを核とした女性組織の結成に向け、町内会として粘り強く取り組む。

⑤ 平素から、男女共同参画の視点に立った開かれた組織運営に努める。

### 二 地区会における女性組織 の結成

女性組織を有する町内会の協力のもとに、それらの代表者や地区レベルで活躍している女性を核とした地区女性会の結成について取り組む。

### 三 先進事例の紹介

### 四 研修会・広報活動の推進

## 総会開催方法の 変更について

本会では、総務委員会が取りまとめた「総会の効率的な開催方法(案)」について、第四回地区会長会で審議し、平成二十四年度定期総会より、「代議員制」を採用することに決定しました。「代議員制」による方針決定の流れは次の通りです。

- ① 第一回地区会長会で総会提出議案を決定
- ② その議案内容を各地区会の町内会長等で審議
- ③ 各地区では代議員選出基準に基づき、代議員を選任
- ④ 代議員は、地区会の審議結果を総会の議事に反映

## お知らせ

## 平成二十三年度 姉妹交流会概要

池田公を藩祖とする縁により、鳥取市、岡山市、姫路市の住民自治組織が姉妹提携を行って、早くも五年目を迎えました。

平成二十三年度の姉妹交流会は、鳥取市内の「ホープスタ」とつとりにおいて、十月二十五日(火)に開催され、鳥取市自治連合会二十四名、岡山市連合町内会十九名、姫路市連合自治会十六名の総勢五十九名の方々にご出席いただき、一年ぶりの再会に、

嬉しい交流会となりました。

第一部協議会では、各市の会長よりご挨拶をいただいた後、大久保副会長に議長をお願いし、前もって各連合会から提案された個別テーマに沿って進められました。

岡山市からは、「定年制に

ついて」連合町内会役員も軒並み高齢化が進んでおり、「定年制」を設けて組織の世代交代を図っておられるという状況が報告されました。

また、姫路市から提出の、「



水害に伴う危機管理について」では台風による風雨の影響により、様々な課題が浮き彫りとなり、それに対し、各市の現状や運営方法など活発な意見が出されました。

鳥取市の「総会開催方法の改革について」では、平成二十四年度より、代議員制度を施行するに伴い、総会に考えや意見をもって出られるのは、望ましい姿であり、大変すばらしいなどの感想が寄せられました。

第二部昼食会では、福部町の「網元」に会場を移動し、

日本海の新鮮な海の幸を楽しんでいたきました。

続いて、バスで陸上から「菜島五島」などの山陰海岸ジオパークの景観スポットを、ジオガイドさんの説明を聞きながら、視察しました。その後、山陰海岸学習館へ移動し、DVD視聴などにより、山陰海

岸の成り立ちについて学習しました。

荒天の為、遊覧船による浦富海岸・鳥巡りの中止は、大変残念でしたが、現地解散で交流会を無事終了しました。次回は、姫路市連合自治会にお世話になりますが、よろしくお願いたします。

## 平成二十三年度 全国自治会連合会福島県郡山大会の概要報告

平成二十三年度全国自治会

連合会の全国大会が、昨年十月十三日に「町内会・自治会の元気は地域の元気」という理念に基づき、被災地の復旧・復興を祈念し福島県郡山市において、三十二都道府県の地縁団体の同志、約九百六十七名(うち鳥取県自治会連合会九名)が集い、盛大に開催されました。

大会は四部構成からなり、第一部式典は、開会のことばに始まり、全国自治会連合会の兼松会長のあいさつに次いで、開催地の県知事及び市長の歓迎のあいさつをいただき

ました。

引き続き、全国自治連合会長の池原会長が内閣総理大臣のメッセージ披露の後、全国自治会連合会表彰が行われ、当連合会からは、住民自治の



2012年4月、公立大学に生まれ変わります。

## 鳥取環境大学

環境学部／経営学部  
公立大学法人化(認可申請中)

〒689-1111 鳥取県鳥取市若葉台北一丁目1番1号  
TEL 0857-38-6720 FAX 0857-38-6729  
URL: http://www.kankyo-u.ac.jp  
E-mail: nyushi@kankyo-u.ac.jp



旅はJA旅行センターへおまかせください!!

JAはどなたでもご利用できます。

- 航空券の手配
- JR・私鉄各社きっぷの手配
- フェリー・バスの乗車券の手配
- バック旅行・団体旅行の手配

※JAならではの地場産農畜産物と国産にこだわった宿泊プラン『こだわりの宿』の手配!

※お電話1本で予約OK、1枚の切符からお届けします!

【お申込・お問合せは】 ㈱農協観光代理業  
JA鳥取いなば旅行センター 鳥取市湖山町東5丁目261  
TEL 0857-32-1161

振興発展に尽力した功績により、池原会長、大久保副会長、山田副会長が受賞されました（全国計七十七名）。続いて大会宣言が全会一致で採択され、藍綬褒章受章者（十名）の紹介、次期開催地（兵庫県姫路市）会長あいさつの後、閉会しました。

第二部では、柳橋歌舞伎保存会と郡山市立御館中学校より「柳橋地区のふるさとづくり」について活動報告がありました。

第三部では、「食の安心・安全とこれからの日本」と題して、東京農業大学名誉教授の小泉武夫氏による講演が行われました。

幕間のウェルカムハーモニーでは、「楽都郡山」を代表する県立安積黎明高等学校合唱団の美しく清らかな歌声にすっかり魅了されました。

## 総務大臣表彰

池原範雄 会長

全国自治会連合会副会長並びに鳥取県自治会連合会会長として、長年住民自治活動の推進に尽力した功績により、平成二十三年度地縁による団体功労者総務大臣表彰（全国自治会連合会推薦）を受賞されました。

唱団の美しく清らかな歌声にすっかり魅了されました。

第四部交歓会は、地元出身のジャズ歌手、千年ひとみさんの「アメイジング・グレイス」の透き通った歌声で幕を開けました。鏡開き、郷土芸

## 県外より 視察研修の ため来鳥！

今年度は、七月一日の今治市連合自治会の皆さんを皮切りに、七月八日にこちらから視察訪問した宝塚市自治会連合会、愛媛県西条市連合自治会、和歌山県海南市自治会連絡協議会の皆さんが視察研修のため来鳥されました。研修の目的は、やはり防災



能など趣向を凝らした演出に大いに盛り上がりました。

大変な時期に、大会開催に奮迅された関係者の皆さまに敬意を表するとともに、被災地の一日も早い復興をお祈り申し上げます。

★七月一日（金）  
愛媛県今治市連合自治会  
五十七名

【内容】  
まちづくり協議会と自治会

について

・防災リーダー、自主防災会

について

★十月二十六日（水）  
兵庫県宝塚市自治会連合会  
四十一名

【内容】  
自治会とまちづくり協議会

・「地域自治」への取組み

・事務局について

★十一月七日（月）  
愛媛県西条市連合自治会  
二十六名

【内容】  
自主防災活動について

・行政との協働について

★十一月三十日（水）  
和歌山県海南市自治会連絡  
協議会  
三十名

【内容】  
若葉台南六丁目防災会の活

動について  
・地域コミュニティへの取組みについて

天然温泉 しいたけ会館

# 対翠閣

〒680-0845 鳥取市富安1丁目84番地  
TEL: 0857-24-8471 FAX: 0857-24-8474

鹿野町湯川住宅団地

木の香る「エコ住宅」  
モデル住宅展示公開中

財団法人鳥取開発公社

TEL 0857-22-4742

http://tottori-kk.or.jp

倉田地区



倉田地区自治会  
会長 高見則夫

倉田地区は、鳥取自動車道鳥取南インターチェンジを要に、扇形に清流千代川の右岸、八坂山空山を裾野に円通寺から千代川用水を水源と



しめ縄作り

し、江戸時代の水上交通となった山白川は、鳥取市街地を貫流して丸山町、田園町から袋川の下流に又鳥取駅南部の邑美平野の田園を潤すとともに弥生町の山白川、行徳の狐川に通年通水され市街地の環境美化に寄与しています。千代川の右岸には、十萬平方米の倉田スポーツ広場が整備され、年間七万人が野球、サッカー、ソフトボールを自然に調和したばらしい環境の中で楽しみ市民の憩いの場として活用しています。

一方サッカー、Jリーグガイナレのホームであるバードスタジアムには、年間十万人と県内外のサポーターが訪れ、健康、スポーツ、レクリエーション等、交流の場として賑わっています。また、郷土の文化面では、県指定無形文化財である倉田八幡神社の獅子舞や、円通寺の人形芝居は有名で、中

編 集 後 記

でも、馬場、国安の傘踊りは市の芸能祭等には再々参加し、市及び地域の文化振興に寄与しています。さらに、教育面では、PTAと地域との関わりは四十年に及びます。全戸参加の教育後援会組織や自治会が中心の安心ボランティアの結成は十一年で、学校地域の連携が深まっており、顕著な少子高齢化の傾向はみられないものの、文化祭、餅つき、スポーツ大会の世代間交流の中で、共存社会修復のため区長会、

社会福祉協議会等の各団体が一体となって、人と人との繋がりを大切にしています。本地区のまちづくりは、昭和四十三年結成の自治会組織を母体とし、総務（区長会）、福祉、防犯（消防・交通）、公民館、同推（人権）、体育の六部で地域コミュニティの事業に相互連携し、明るくい住みよい地域づくりという初期の目的に沿って、次世代を担う人づくりの育成行動を、地域全体で興じていきたいと思います。

各地区自治会活動の現状と特色ある町内会活動の紹介を柱とした「自治連だより」は第十二号を迎え、皆様からいただいた五十三通にも及ぶ玉稿は、各地区の地域づくりの参考となるなど、些少なりとも各地域の活性化に寄与できたのでは思っています。今後は自治会情報に加えて、全地域に設立された「まちづくり協議会」の運営情報と併せて掲載することも必要ではと思っています。各位のご協力に感謝し後記といたします。

鳥取発!! 明るく元気な健康茶



茶寿=健康108歳を日ごします!!

株式会社 センヤク



JQA-QM8345

〒680-0905 鳥取市賀露町東長源寺446  
TEL.0857-28-2521(代) FAX.0857-28-4688  
URL:http://www.8930.co.jp E-mail:info@8930.co.jp

移転\*新装オープン

書道・表具・ギャラリー

宝林堂

〒680-0033 鳥取市二階町二丁目 117  
Tel.0857-22-5006 FAX.0857-22-5009  
hourindo@inshuya.co.jp